



第1・2学年 学級活動(2)イ

◎ 動画「あたりまえ認定～おもってもいえないよ…」>

活動
事前の

導入

展開

終末

学習活動

- 日常生活の中から、児童が気持ちを伝えることが必要な場面をいくつか例示し、本時テーマを題材として設定できるようにする。

自分の気持ちを伝えたいけど、言いにくいと感じたことはありますか？

「意見の表明と尊重」というテーマについて、簡単な質問を投げかけて、子どもたちの意見を聞く。

◎ 動画視聴

- アニメのどの部分が印象に残ったかを子どもたちに問いかける。
※ワークシート①
- みーが、風や太陽の役を実はやりたくなかったと友だちに告白するシーンを取り上げ、みんながどう感じたかを共有する。(対話)

対話

あらかじめ自分の考えをもってから話し合う議論ではなく、話し合う中で自分の考えを見つけたり深めたりしていく話し合いのこと

- グループになり、ワークシートを使って、さまざまな状況において自分の気持ちをどのように表現するかを演じる。(ロールプレイ)
※ワークシート②

今日の活動で学んだことをもとに、これからの生活の中の自分の目標を考える。

- 自分の本当の気持ちをちゃんと伝えるようにしましょう。
- 自分らしさを大切にしよう。

指導上の留意点

- 具体的な生活場面をロールプレイのテーマとして、授業の中でも取り上げられると良い。

具体的な場面を思い出すことで、問題を身近に感じられるようにする。

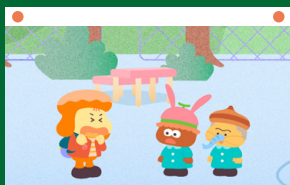
- 出された意見を板書して、意見を表明する側/意見を聞く側の観点で整理する。
- 動画内容と児童の意見をもとに、意見を表明することや、互いを尊重することの大切さについて価値づけられるようにする。
- 子どもたちに自分の気持ちを表現する練習をする場を設定するとともに、対話を通じて他者との意見の相違を解決する方法を学べるようにする。

- 朝の会や帰りの会でその日の振り返りをするなど、継続的に目標に向けて取り組める手立てを設けると良い。

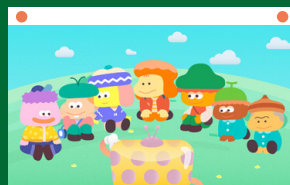
板書計画例

じぶんの きもちを
つたえる ことについて
かんがえよう！

じぶんの きもちを いうことは、とても たいせつな こと
・じぶんの ほんとうの きもちを ちゃんと つたえるように しよう。
・じぶん らしさを たいせつに しよう。
ほんとうの きもちをはなすと、
ともだちと もっと なかよくなる！



- ◎ みーみたいに、じぶんの きもちを ちゃんと つたえたい。
- ◎ みーみたいに、イヤなことは イヤって いえたら いいのに、いいにくい ときがあるよ。
- ◎ じぶんの きもちを かくさないで おくのが たいせつ。



- ◎ ともだちの いけんを たいせつに したいと おもったよ。
- ◎ みんなで あそぶとき、だれかが たのしくなさそうに していたら、きいて あげたいって おもった。